

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	NPO法人設立支援事業		コード	担当課	企画課 企画振興班
			05-01-03-03	担当者	山口晋作
事業実施期間			電話	0869-64-1871	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	住民主体の協働のまちづくり			
	中項目	住民主体で進めるまちづくり			
	小項目	ボランティア・NPO			
	施策	ボランティア活動の支援・促進			

事業について	
目的	NPO法人を設立した団体に対し、設立費用の補助を行うことにより、NPO法人化の推進を図る。
対象 (誰のために)	NPO設立に関心のある方
内容	NPO法人化の手続き支援

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
補助件数	1 件		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	20	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	505	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	525	市債		合計	0	市債	

必要人員	0.05	人		人
結果指標名	補助件数			
結果指標量	1			
単位	件			
対前年比	—			
事業費	525,000	円		円
単位当たりコスト①	525,000	円		円

結果指標②	0.00%			
結果指標名	—			
結果指標量	—			
単位	—			
対前年比	—			
事業費		円		円
単位当たりコスト②		円		円

事業の成果			
成果指標名	設立件数	式又は説明	補助を行うことにより設立件数を増やす目的から、設立件数を成果指標にしました。
成果指標量	17年度		
対前年比	2		
到達目標値	前年度を下回らない	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	NPO法人設立のため補助制度は、法人化を促すための手段であるがNPO法人に対する優遇措置は、税政面においてもまた他にも法的に多くある。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
効率性の評価	市民ニーズの妥当性	設立件数が低く1件当りのコストが高い。
	市の関与の妥当性	
	コストの効率化	
有効性の評価	市民関与の妥当性	NPO法人の設立は、年間通して多くを望むことが見込めないため補助対象件数が限られる。
	手段の最適化	
	職場の効率化	
総合評価	目的達成度	NPO法人の設立は、年間通して多くを望むことが見込めないため補助対象件数が限られる。
	成果向上の可能性	
	市民参画度	

総合評価	コメント	評価区分
	ボランティア・NPO活動に対する重要性が年々高まる中、取組みは地域によって差があり、本市においてもNPO活動がまだ十分理解されていない面があるため法人設立の件数が少ないため、1件当りのコストが高く効率性が悪い。	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	結果指標量②
目標値	成果指標量

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。